

「第83回 小平南西部地域コミュニティ交通をみんなで考える会」の報告

➤開催日時：令和6年6月12日（水）14時00分～15時20分

➤出席人数：会場10人（欠席9人） 傍聴：1人

1 令和5年度ぶるべー号利用者アンケート集計結果（報告）

資料1について公共交通課から説明

質疑

- ・土日曜日の運行への要望があるが、土曜日と日曜日の両日ではなく、土曜日と日曜日を分けて検討することも考えてみては。
- ・このアンケート調査の結果から、土日運行を検討することになるのか。
→（公共交通課）コミュニティタクシーを考える会において検討する際は、ニーズがあるかを確認する必要があるため、別途、アンケート調査を行う必要がある。また、乗務員を確保する必要があることから運行事業者との調整や、市の補助金についても試算が必要となってくる。
- ・例えば、通院を目的とした利用に絞り込むのも一つの方法ではないか。
- ・利用目的として買い物、通院の次に駅が挙がっているが、駅へ行くための目的があると考えられる。目的についても調査した方が良いと考える。次回、アンケートを実施する際は、盛り込んでみてはどうか。
→（公共交通課）次回、実施する際は検討する。

2 乗合タクシー実証実験運行の乗降場所の確定について（報告）

資料2について公共交通課から説明

質疑

- （公共交通課）上水本町エリアは32か所、鷹の台駅西側エリアは37か所で確定した。欠番となった場所は、地権者から了承が得られなかった所である。今後、設置できそうな場所があれば情報提供してほしい。上水本町エリアでは、第十小学校付近に乗降場所が少ない。
- ・実際に設置された乗降場所のプレートを見たが、小さくて目立たない。考える会で検討した際は、室内だったので大きさは十分だと感じたが、外に設置されたプレートを見ると、感じがだいぶ違ってくる。
 - ・乗降場所のプレートが小さいので、大きくできないか。
 - ・乗降場所プレートの上部に更にA4の大きさに停留所名と停留所番号を付ければ、目立って分かりやすくなるのでは。
- （公共交通課）プレートを加工し停留所名を入れ、分かりやすくする工夫をする。
- ・チラシに掲載する乗降場所一覧図は、上水本町エリアと、鷹の台駅西側エリアを分けて作ってはどうか。エリアを越えて運行することが無いことから、その方が分かりやすいのでは。

- （公共交通課）チラシについては、エリアごとに分け、地図と乗降場所一覧表が1枚になるように作成する。
- ・運行エリアは曜日により決まっているが、予約をするエリアが運行する曜日ではない時に、予約のために検索すると、「有効な検索結果が見つかりませんでした」と表示される。これでは、運行する曜日を間違えていることが分からない。予約ができない理由が分かるように、表示すべきではないか。
 - （公共交通課）システム事業者に対応できるか確認する。
- ・スマートフォンから、予約専用サイトに入るには、その都度QRコードを読み込まないといけな
いので手間がかかるが、何か良い方法はないのか。
 - （公共交通課）予約専用サイトをホーム画面に追加すれば良いので、その方法についても周知
していく。
- ・実際に乗車してみたが、中央公民館・図書館北駐車場の乗降場所について、乗務員が分かってい
ないようであった。
- ・運行事業者は、事前に試走していないのか。
 - （公共交通課）国土交通省から認可が下りたのが6月6日で、その後車検の手続きをしなけれ
ばならず、また、乗降場所のプレートの設置も遅れたので、試走するのは難しい状況だった。
- ・空いている他のタクシー車両で試走できたのではないか。
- ・中央公民館・図書館北駐車場の乗降場所が分かりにくい。もっと分かりやすく、雨宿りができる
ように、中央公民館の駐車場に設置できないのか。
 - （公共交通課）中央公民館から安全の面で設置は難しいとのことで、現在の位置に設置してい
る。
- ・中央公民館・図書館北駐車場の乗降場所が分かりにくいとのことなので、乗降場所を案内する工
夫をした方が良い。案内は丁寧に行った方が良く考える。公民館や図書館のカウンターの職員
が案内できるようにすることも必要ではないか。
 - （公共交通課）今回、皆さんから様々な意見をいただいたので、変えられるところは、変えて
いき分かりやすく利用できるように対応していく。
- ・鷹の台駅西側エリアで駅の近くに住んでいて、一橋病院へ通院している人がいるが、西武国分寺
線に乗り、国分寺駅経由で通っている。中央公園入口の乗降場所まで行けば、乗合タクシーで一
橋病院まで行けると案内したが、足の具合が悪いのでそこまで歩いていくのは大変なため、利用
者登録はしないと言っていた。
- ・現在の利用者登録数は。
 - （公共交通課）150人程である。

3 今後の周知・PR活動について（検討）

質疑

（座長）周知・PRの協力ができそうなところがあれば、教えていただき出向いて説明する
機会を作っていくので、情報提供をお願いしたい。また、利用者登録数もまだ少ないので、
増やしていく方法があれば意見をいただきたい。

- ・大きいポスターを作り、公共施設に掲示して、常に目に入るようにしてはどうか。利用者登録や予約方法を示す際に、字だけではなくイラストを入れて分かりやすくする工夫も必要と考える。

(座長) これまで公民館や地域センターで開催した地域説明会の参加状況はどうか。

→ (公共交通課) 参加者は30代から70代と幅広く、参加人数も10人から30人と会場や団体により異なる。人が集まる場所へ行って説明するのが効果的である。これまで開催した説明会の参加者は200人を超えており、参加者にはチラシの配布に協力してもらっているので、より多くの方へ周知を行っている。今後もサークルや団体の会合などについて、情報提供していただければ、出向いて説明をするとともに、その場で利用者登録も一緒に行うほか、チラシの配布に協力していただき周知・PRを進めていく。

(公共交通課) 前回の会議で提案があったので、利用登録申請書に記載の文言について、予約専用サイトの文言に合わせて修正した。電話番号が利用者IDになることと、暗唱番号という文言をパスワードへ修正した。また、利用登録申請書で登録した人も、予約専用サイトから予約することができることを案内している。

- ・利用者登録申請書で登録する場合は、パスワードは6文字でないといけないのか。

→ (公共交通課) 登録誤りを防ぐためにそのように設定しているが、予約専用サイトから登録する場合は、6文字以上としている。

- ・乗降場所の追加はすぐにできるのか。また、一つのエリアにするは可能か。

→ (公共交通課) 国土交通省への届出が必要となるため2か月程かかる。

4 利用者アンケートについて（検討）

(公共交通課) アンケートについては、利用者と利用していない人の両方からとる必要があると考える。利用者については、利用しやすさや改善点などについて意見や感想をいただき、利用していない人からは、利用しない理由を聞くことで、より多くの方に乗車してもらえるようなことができないか検討していく。実施時期については秋頃を予定している。

- ・予約専用サイトから登録した人には、システムを活用してアンケートしてはどうか。データ収集や分析が容易にできるのではないかと考える。

→ (公共交通課) 実施については検討する。

- ・乗務員から気づいた点を聞いてみることも必要ではないか。

5 その他

(1) 市からの情報提供

- ・バスとタクシーのひろば in 小平 2024 の実施報告について
参考資料に基づき説明

開催日時：令和6年5月25日（土）午前11時～午後3時

開催場所：ブリヂストンイノベーションギャラリー駐車場

(2) 参加団体からの情報提供

鷹の台団地小平自治会から

6月23日(日) 小川公民館 ホール

市民講座・交流会「小平誕生ものがたり」をみんなで聴こう！

【今後の予定】

第84回 令和6年8月14日(水) 14時～ 小川町一丁目地域センター 集会室

次回は、

- ・乗合タクシーの実証実験運行に当たっての、周知・PR方法の検討
- ・アンケートの実施方法の検討